

令和5年 11 月 6 日

総務産業常任委員会
委員長 田村 大治郎 様

総務産業常任委員 西村 良一

総務産業常任委員会行政視察報告書

下記の日程で行政視察を実施しましたので、別紙のとおり報告します。

記

1. 視察期日及び視察先

令和5年10月30日(月)

広島県神石高原町 「生活交通対策について」

10月31日(火)

島根県美郷町 「有害鳥獣対策について」

2. 視察参加名簿

委員長 田村 大治郎

副委員長 松岡 秀樹

委員 重廣 正美

委員 有田 茂

委員 早川 文乃

委員 西村 良一

委員 田中 千秋

以上7名

3. 視察報告・所感 別紙

(別紙)

視察先	広島県神石高原町			
視察日時	令和5年10月30日 13:30~15:00			
視察項目	生活交通対策について			
対応部署名	総務課			
自治体概要	面積	381.98 km ²	高齢化率	49.7%
	人口	8,070人		
	世帯数	3,782世帯		R5.10月データより
	広島県東部に位置し北は庄原市、南は福山市、東は岡山県、西は府中市と接し標高は400~500mで、人口は8,070人で高齢化率は49.7%（長門市が44.7%）一般会計で120億規模の町です。町内最大のスーパーマーケットの閉店あり。			
視察内容				
<p>生活交通対策について町内では主に4ヶ所の路線に分かれており、病院や買い物に行く必要があるが、人口減少とともに公共バス路線の減少となり町独自の交通手段が必要となった。いろいろ政策を変えながら現在は、ふれあいタクシー事業、町外医療機関通院者支援事業、運転免許証自主返納者支援事業の3つの事業を中心として事業が進められていた。</p>				
所感				
<p>平成16年の町村合併時より交通対策が始まり、当時の課題に対応していくため約6回対策を講じ現在に至っている。いかに便利で安全な方法はないものかと考えておられましたが、人口減少とともに町内最大のスーパーマーケットの閉店等買い物も町外に行く必要が生じ、これからも制度の改良が必要となってきたそうである。</p>				

(別紙)

視察先	島根県美郷町			
視察日時	令和5年10月31日 10:00~11:30			
視察項目	有害鳥獣対策について			
対応部署名	美郷バレー課、吾郷地域婦人会（青空サロン） 雅ねえ（井上雅央氏）			
自治体概要	面積	282.92 km ²	高齢化率	47.9%
	人口	4,355人		
	世帯数	1,844世帯		R2国勢調査より
	島根県中央部に位置し、町の中心を中国地方随一の江の川が貫流し急峽で起伏に富んだ地形で、人口4,355人高齢化率は47.9%（長門市44.7%）で長寿町ですが、人口減少に伴い人口拡大に向けた施策をとっている。			
視察内容				
<p>獣害対策の根本改革として、補助金に頼らず自分達で対策を立て地域ぐるみで農業者と猟友会と自治体で協力して、農業者は夏にイノシシを捕り、食肉、ペットフード、革製品 家畜飼料の原材料としてる。</p> <p>猟友会は、主に秋から冬にイノシシを捕り、脂ののったイノシシを「おおち山くじら」とし商業的に位置図づけ、採算性が合うようにし、それを町が後押ししてる。人づくりはまちづくりをテーマとして職員も積極的に指導してる。</p>				
所 感				
<p>奈良県から移住された井上雅央さん「通称：雅ねえ」が地域の中心になり、イノシシ・シカを寄せ付けないう草刈りや柿・栗等の餌になるものの管理し、捕ったイノシシの皮は加工し革製品とし売っている。</p> <p>やはり地域は良いリーダーがいれば変わる見本であった。</p>				